



平成 25 年 5 月 2 日

各 位

会社名 東邦金属株式会社
代表者名 代表取締役社長 三喜田 浩
(コード番号：5781)
問合せ先 取締役総務部長兼経理部長 有馬 敬三
(TEL. 06-6202-3376)

固定資産の減損損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 25 年 3 月期において、減損損失を計上することをお知らせするとともに、平成 24 年 10 月 30 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当社門司工場が保有する事業資産について、収益性の低下がみられるため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を実施し、平成 25 年 3 月期において減損損失として 368 百万円を特別損失に計上いたします。

なお、門司工場におけるタングステン、モリブデン、その他金属の加工事業については、将来継続してキャッシュ・フローを確保する見通しであるため、重要な生産拠点として事業を継続いたします。

今後ともコスト改善による競争力向上など一層の収益改善に取り組みつつ、製品価値の向上と安定供給を企図してまいります。

2. 平成 25 年 3 月期通期個別業績予想の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,686	△145	△148	△160	△6.93
今回修正予想 (B)	3,355	△407	△426	△822	△35.40
増減額 (B-A)	△331	△261	△277	△661	
増減率 (%)	△9.0	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	4,040	△201	△215	△246	△10.61

差異が生じた理由

レンジ用モリブデン加工品、タングステン加工品、超硬合金等の受注減少に加えて、新規製品も当事業年度の販売に寄与せず、売上高は計画を下回る結果となりました。

受注減に対応すべく諸経費の削減に努めましたが、操業低下による損益への影響をカバーできず、営業利益、経常利益ともに計画を下回り、加えて上記の減損損失計上により当期純利益においても大幅な減益となりました。

経営基盤の安定化を図るべく、売上回復に全力を注ぐとともに、業務の効率化に努めてまいります。

なお、平成 25 年度における財務信用力の確保と機動的な資金調達を目的として、コミットメントライン契約を締結しております。

(1) 融資枠設定金額 7 億円 (2) 契約締結日 平成 25 年 3 月 29 日

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上